

2026 年度 助産別科Ⅱ期 母性看護学 模範解答

問題番号	模範解答
問題1	3
問題2	3
問題3	1
問題4	1
問題5	1
問題6	2,4
問題7	2
問題8	3
問題9	5
問題10	1
問題11	2
問題12	3
問題13	3
問題14	3
問題15	4
問題16	2
問題17	3
問題18	3
問題19	3
問題20	4
問題21	5
問題22	5
問題23	4
問題24	2
問題25	4

問題番号	模範解答
問題26	4,5
問題27	4
問題28	1,2
問題29	1
問題30	3
問題31	4
問題32	3
問題33	1
問題34	3
問題35	4
問題36	4
問題37	2
問題38	2
問題39	2
問題40	2,5
問題41	4,5
問題42	4
問題43	2
問題44	1
問題45	4

記述式解答	
問題46	本設問は、与えられたテーマに基づき、設問の意図を正しく理解し、それに沿った自身の考えを論理的に記述する問題であり、特定の正解は設けていない。 〈解答例〉 妊娠中の母として、自分なりに気を付けていたつもりなのに、その児の成人後の健康にまで責任を負わなければならないとしたら、精神的に辛いと思う。知りたい情報としては、子宮内環境の胎児への影響は、DNAレベルの変化を伴うのか、あるいはDNAの発現レベルが変化するのか、それ以外の問題なのか。また、それらの影響は、出生後の本人の生活習慣や治療などで修正できるのか、修正不可能なのか、という情報も知りたい。もし、修正可能な影響なのであれば、母としての責任・負担が少しは和らぐと思う。